



2019年 通常総代会議案書

2018年度 事業報告書

ならびに

2019年度 事業計画／収支予算案

ダイジェスト版





2018年度 数字で見る

協同のちからで
パルコープの
2018年度は

●組合員数	43万1,780名
●出資金	189億2,697万円
●ひとりあたり出資金	4万3,834円
●ひとりあたり財産	11万6,599円
●総供給高	586億7,104万円

になりました。

店舗

9店舗

- 店舗登録組合員 5万9,239名 (前年対比 100.9%)
- 供給高 109億4,190万円 (前年対比 101.1%)



共同購入

班・個配

13支所

- 共同購入登録組合員
 - 班 18万0,903名 (前年対比 98.1%)
 - 個配 19万1,638名 (前年対比 107.5%)
- 供給高
 - 班 184億0,979万円 (前年対比 96.4%)
 - 個配 283億3,950万円 (前年対比 104.3%)
 - 夕食宅配 9億7,984万円 (前年対比 128.2%)

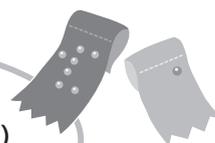


共済

- 契約者 20万0,784名
共済支払金は3万7,563件、
16億5,193万円

福祉活動

識別リボン
(洋服の色などを識別)
2018年度 27枚 2名

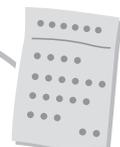


声の商品案内
週平均119名が利用



点字請求明細書

週平均
点字明細 68名が利用
メール明細 39名が利用



組合員さんからいただいた声



組合員の声カード
3万9,485件受付

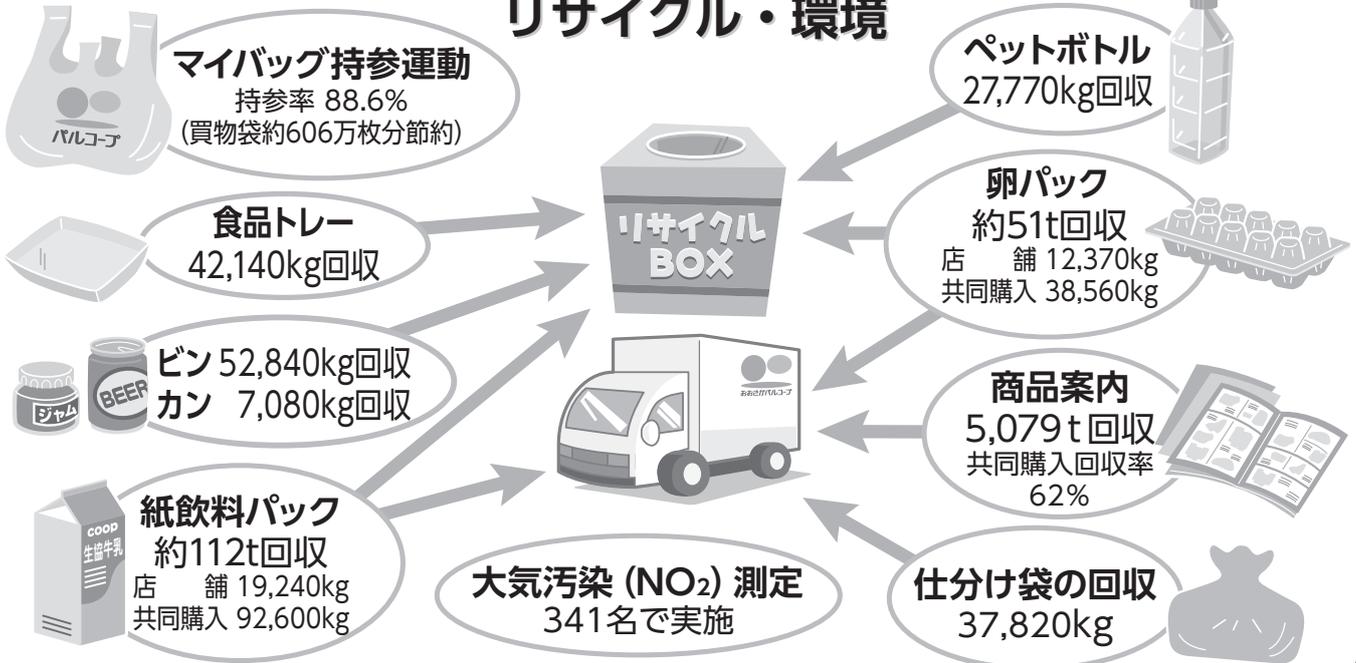
うち	
新規企画要望	1,063件
リクエスト	7,652件
意見、苦情、質問	11,026件
おすすめの声	13,730件
その他	6,014件



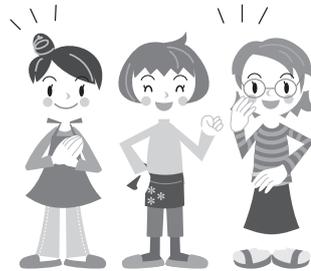
おおさかパルコープ



リサイクル・環境



地域に広がりました



省エネチャレンジノートのべ96名が参加

1日エコライフレポート
3,021名が参加

くらしのたすけあいの会
活動 1,388回 2,869時間
会員 992名(10支部)

ふれあいサロン
3ヶ所で実施
120回3,712名参加

パルちゃん広場
すくすく
93回398組
966名参加

いきいき昼食会
3ヶ所で実施
30回742名参加

パルちゃん広場
ぽっかぽか
8ヶ所で実施
97回350組
895名参加

募金

●募金総額 4,961万0,140円

平和を守る募金	205万8,584円
ユニセフ募金	182万4,341円
盲導犬育成支援募金	6万1,002円
災害救済募金	3,120万0,944円
東北支援募金	642万9,520円
子ども食堂応援募金	803万5,749円



署名 (3月20日現在)

- 消費税の増税に反対する街頭署名
291筆
- ヒバクシャ国際署名
37,703筆



第1号 議案

2018年度事業報告・決算報告・ 剰余金処分案承認の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

■2018年度事業報告

『一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで
築きあげ、平和で心豊かな暮らしを実現していきましょう』

を『スローガン』として、以下のことを重点にとりくみをすすめています。

重点としてすすめてきたこと

- 組合員さんの声に応え、食の安全を守り、暮らしに役立つ事業をすすめます
- 平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に参加できる組合員活動をすすめます
- 生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます

2018年度、組合員さんの「出資・利用・運営」を大切にしながら、特に「運営参加」として出された組合員さんの声を聴き、その中から、4,194件の商品改善・開発をすすめています。

実質所得の減少や人手不足が続いています。組合員さんに近づくために、現場担当者の働く環境改善・共同購入改革をすすめています。核兵器廃絶に向けて「ヒバクシャ国際署名」や、子どもの貧困支援として「パルコープ子ども食堂フードバンク」のとりくみなどもすすめています。

1

組合員さんの声に応え、食の安全を守り、
くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●品質、安全確認のとりくみを行っています

- ・商品検査室では、2018年4月度～2019年3月度で19,549件の商品検査を実施しました。共同購入取扱い品（16,334件）、店舗取扱い品および衛生検査（1,683件）でした。
- ・2017年度から、「こしひかり」や「あきたこまち」など、お米の品種（DNA）鑑定検査を行っています。
- ・組合員さんより不安の声が寄せられる「海外加工品」「輸入肉」やリスクの高い（消費期限の短い）商品の検査を増やしています。
- ・「輸入肉」は供給前に動物用医薬品検査（抗生物質、成長ホルモン剤）を実施しています。
- ・残留農薬検査では「海外製造の加工食品」も対象に163品実施しています。
- ・消費期限の短い商品（惣菜品など）の微生物検査を増やしています。



遺伝子検査（品種鑑定検査）装置

動物用医薬品検査・
前処理（検体細切）の様子

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめるとりくみを行っています

- ・組合員さんからの「商品の改善要望」を受けとめ、その問題点、原因を明らかにし改善要請をしています。取引先様・産地への訪問による協議を計36社実施しました。



メーカー訪問

●食の安全に関する情報提供をしています

- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」で、食の安全に関する情報提供をしています。
- ・「検査室のご案内プラス検査活動レポート」では、商品検査室の紹介、検査の目的や内容、受付状況など、1年間の活動をまとめてお知らせしています。
- ・組合員さん、取引先様などから26件の商品検査室見学のお申込みがあり、合計279名の方が見学されました。



2017年度「検査室のご案内プラス検査活動レポート」(10月の総代懇談会で配布済み)
別冊「参考資料」に2018年度検査室レポート(ダイジェスト版)を掲載しています。

●生産者様と組合員さんとの交流・学習をすすめています

- ・「ぱるタイム」でご案内している中央企画ツアーには、338名の組合員さんにご家族が参加され、生産者の方々と交流しました。



11月23日「みかん収穫体験ツアー」
(有田コープファーム)

中央企画ツアーと参加人数

訪問先	企画名	日程	参加人数
JAグリーン近江	田植え体験ツアー	5月12日(土)	31名
	稲刈り収穫体験ツアー	9月15日(土)	40名
JAいなば	田植え体験ツアー	5月19(土)～20日(日)	30名
	稲刈り収穫体験ツアー	9月22(土)～23日(日)	37名
なかむら農園	デラウェア収穫体験ツアー	6月16日(土)	42名
美吉野農園	梅干し作り体験ツアー	6月23日(土)	15名
	柿収穫体験ツアー	11月10日(土) 11月11日(日)	35名 37名
有田コープファーム	みかん収穫体験ツアー	11月17日(土)	38名
		11月23日(金)	33名

※大雨と台風の影響により「紀ノ川農協収穫体験ツアー」「岡山産直産地交流ツアー」は中止になりました。
※物流センター見学ツアー(2回)は地震の影響で中止になりました。

- ・支所主催の「生産者・取引先様との交流会」を2月23日と24日に、松下IMPホールで開催しました。2日間でのべ48の産地・取引先様と、2,774名の組合員さんご家族が参加されました。組合員さん、産地・取引先様の顔が見える関係づくりをすすめます。



イートアンド「めっちゃジューシーなうちの餃子」(枚方支所)



参加組合員さんの感想

- ・生産者、取引先さんへ直接「利用してます」「おいしいです」と声を届けることができ良かったです。
- ・普段ほとんどご飯を食べない娘がいっぱい試食を食べていておどろきました。どの生産者の方々も素敵で優しくて本当に楽しい交流会でした。



23日「国産豚しょうが焼き」(門真支所)

共同購入（班配・個配）事業

・2018年度（4月～3月）で寄せられた声から実現した開発改善は4,194件でした。



●組合員さんの声から商品をよくしていきます

商 品	内 容	商品画像
<p>ミックスキャロット各種 5月4回 798円 (125ml×12)</p>	<p>おいしさはそのままに、にんじんの配合率を50%⇒55%に高めました。 国産原料比率は83.5%。にんじんを増やした分、りんごとみかんの配合比を変更してバランスよく仕上げました（7種の果物配合）。</p>	
<p>関西風 あげが2枚のきつねうどん 488g (2食) 9月4回 328円</p>	<p>「CO・OPでっかいあげのきつねうどん」リニューアル後に、『前の味がよかった』という声をいただき、パルコープでオリジナル開発をしました。 全支所の職員が食べ比べをして、麺・だし・揚げを決定。もちもちした冷凍うどんに、甘めに味付けした揚げを2枚盛り付けました。</p>	
<p>アロマ柔軟剤 Lalafuwa (ララフワ) 500mL 10月1回 328円</p>	<p>「つめかえるときに、どこまで入ったかわからずあふれてしまうことがあります。」との声に応えて、中身が見えるよう、容器の側面に透明な窓（ビジブルライン）をつけました。 あふれるのを防ぐ目安として、「つめかえはここまで」のラインも表示しています。</p>	
<p>国産豚しょうが焼き 210g (8枚) 2019年3月2回 548円</p>	<p>クッキングシートのまま汚さず調理できる「豚味噌ステーキ」が便利!でもメニューとしては「しょうが焼き」の方が一般的では?そんな声から鶴見支所と開発しました。 国産の成型豚肉を、約5mmにスライスしやわらかな食感をだしています。本醸造醤油、ごま油、国産千切り生姜を使用し生姜焼き用のたれで味付けしました。</p>	

● 声に応じて！注文番号がカタログの掲載順になりました

食べてスマイルの商品が番号順に並ぶようになりました

- ・ 11月3日より「たまご・牛乳・お米」の紙面など、紙面の掲載順に番号が並ぶようにしました。



組合員さんからの声

カタログの商品を番号順に並べてほしい。順番がとんでいると探すのに苦労します。

<改善前>



<改善後>



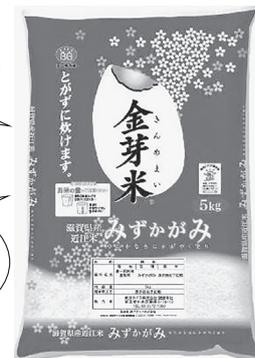
● 産地を支える「年間登録米」にとりくみました

- ・ 特別栽培米や話題のお米の仕入れ量を年間で契約することで安定してお届けできるこの「年間登録米」には、8,572名の方が登録されました（2018年度）。



よどがわ生協
パルコープ

話題のお米があるといいのに
農薬を減らしたお米をもっと扱ってほしい！



5kg 2,080円

今年は、金芽米の「みずかがみ」が登録米の対象になりました。

●予約商品にもオリジナル開発商品が仲間入りしました

迎春先行予約に、3～5人前のオリジナルおせち登場！

【予約】生協オリジナル 春風 三段重 (37品)

- ・和食食材を中心に、洋風・中華の食材も加えた、三世代で楽しめるおせちです。
- ・支所職員の声を参考に、「鮑うま煮」を入れ、「味付数の子」は一本物で、「黒豆」は2Lサイズで甘さ控えめにしました。
- ・毛細血管から血抜きして臭みをなくした「ぶり照焼き」は、職員の迎春学習会で大好評でした。



予約価格13,800円

●生協ならではの新品も登場しました

“毎日食パン”の新タイプ『山型』が登場

CO・OP毎日食パン山型 1斤 (5枚) (6枚)

9月4回

- ・焼き型にフタをせずに焼く山型パンは、生地が縦に伸びます。トーストしてサクリ (中はもっちり) 香ばしい山型食パンになりました。
- ・山崎製パン自家製の発酵種「ルヴァン種」を使用して、小麦の自然な風味を引き出しました。卵不使用、イーストフード不使用です。



いつもおトク98円

“元気鶏”が塩こうじ仕立てのから揚げ用になりました

元気鶏から揚げ (塩こうじ仕立て) 500g

10月4回

- ・マルイ農協の元気鶏 (ムネ肉) を唐揚げ用にカット。塩こうじ仕立て (にんにく、生姜も入れた塩味ベース) にしました。
- ・高タンパク質で低カロリーですが、パサつきやすいのが鶏ムネ肉。そこで活用したのが「塩こうじ」。発酵過程で作りだす酵素が肉を柔らかくします。



498円

- ・トレー入りで唐揚げ粉つきだから、粉づけの手間いらず！ボウルも不要です。



トレーに残りにくいよう、唐揚げ粉は固めに仕上げています。

●“元気鶏”が「レッドカップキャンペーン」に参加しました

「元気鶏若鶏モモ肉 400g」が対象商品に

- ・レッドカップキャンペーンは、対象となる商品の売り上げの一部がWFP国連世界食糧計画に寄付され、支援先（カンボジア王国）の子どもたちに学校給食を届けるために使われます。



国連WFPは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食糧支援期間です。マルイ食品(株)はレッドカップキャンペーンを通じて国連WFPの「学校給食プログラム」を応援しています。本商品1袋につき1円が国連WFPに寄付され、子どもたちに食糧と笑顔が届けられます。(www.redcup.jp)

●供給事業をとおして基金や寄付金にとりくんでいます

名称	サンゴ再生もずく基金	レッドカップキャンペーン	コアノンスマイル スクールプロジェクト	CO・OP洗剤環境寄付キャンペーン
対象	パルコープ よどがわ生協	全国の生協	全国の生協	全国の生協
期間	年間とおして	2018年10月1日～11月20日	2017年11月1日～2018年10月31日の1年間	2018年5月21日～2019年5月20日の1年間
商品	恩納村産味付け糸もずく	CO・OP商品 12品目(CO・OPコープヌードルシリーズなど)	CO・OPコアノンロール、CO・OPワンタッチ芯まてロールなど	CO・OP衣料用洗剤
基準	1点につき1円の基金	1点につき1円の寄付	1点につき1円の寄付	1点につき0.5円の寄付
送り先	恩納村漁協	国際連合世界食糧計画WFP協会	日本ユニセフ協会	WWFジャパン
金額	26万4,325円 (パル・よどかわ3月までの合計)	488万7,022円 (全国の生協合計)	1,091万825円 (全国の生協合計)	7万3,209円 (パルコープのみ) ※3月1回までの41週分で試算
活用方法	沖縄の自然を守る サンゴ植樹94本分	カンボジア王国の子どもたちに学校給食を提供	アフリカのアンゴラ共和国で「子どもにやさしい学校づくり」を支援	ボルネオ島での森林保全活動に活用

●地域に生協をひろめます

- ・地域により密着したイベントで、生協を身近に感じてもらえたらと、地元の郵便局や商店街、日頃配送でお邪魔しているマンションなどでイベントを開催し、生協の加入、利用につなげるとりくみをすすめています。



マンションイベント（都島支所）

●引き続き、大阪の地域特性に合わせた、共同購入の配送の改革をすすめています

- ・配送環境の改善で、組合員さんの身近で役に立つ共同購入をめざします。
- ・大阪の地域特性、道路状況に合わせて、配送に「軽車輛（軽トラック、リヤカー、台車など）」を導入しています。
- ・配送センターより片道20分で到着できるよう、支所の再配置をすすめています。11月に門真支所、2019年3月には南津守支所が稼働しました。（合計13支所）
- ・2016年12月稼働の生野支所以降、新支所設置の際には、支所内託児室を常設しています。
- ・夏場の暑さ対策として、支所の倉庫内に、天井からの扇風機とミストシャワーの設置を順次すすめています。働く職員の環境改善につなげます。



門真支所



ガラス窓で廊下から中の様子がみえる保育ルーム（門真支所）



支所倉庫の扇風機（門真支所）



軽車輛（都島支所）

●組合員さんのくらしの願いに応えられるよう、職員の力量を高める研修をすすめています

- ・生産者様の苦労や思いを直接感じ取るための産地研修や、迎春学習会などを行っています。直接、産地に訪問し、生産者様のこだわりや食べ方を聞くことで、配送時の会話につながっています。
- ・「支所独自商品」の開発では、より美味しい商品作りのため、組合員さんの声を聞き、実現する体験を通じて作り手と使い手である組合員さんとの橋渡しができるようにします。



豆紀様・納豆の工場研修
(各支所から14名参加)



JA津軽みらい様・サンふじりんごの
産地研修 (港支所)

【夕食サポート】

- ・夕食サポート（夕食弁当の配達）のお届けする食数は、3月度平均で1日あたり6,113食（前年比110%）の利用にひろがっています。
- ・健康管理食（糖尿病向けや腎臓病向け）、介護食（きざみ食やムース食）はお届け開始から3年をむかえ、3月度週平均で201セット（前年比108.3%）の利用にひろがっています。
- ・春と秋の年2回、「人気メニューウィークリー」（人気のおかずを集めた2週間企画）を恒例企画として実施しています。昨年秋の人気メニューウィークリーには6,670食（過去最大）のご利用をいただきました。
- ・サポーターがお届け先の異変に気づき緊急搬送する件数が増えています。



鶴見支所、北村サポーターの緊急搬送事例

いつもきちんと空容器を返却いただく組合員さんが、ある日、空容器が出されていませんでした。お忙しいのかとその日は玄関前に置いて帰りました。翌日、お届けに何うと前日のお弁当が手つかずのままでしたので「やはりおかしい」とすぐに事務局へ連絡、地域包括センターでも情報が得られず、レスキュー隊を呼び、倒れて動けなくなっている組合員さんをベランダから入って救出しました。後日ご家族から感謝のお言葉をいただきました。

店舗事業

●地域の組合員さんに信頼され、売り場を通じて親しみ、温かみを感じていただけるお店をめざします

- ・「鮮度」「旬」「美味しさ」を大切にした売り場づくりをすすめています。水産部門では、市場の雰囲気を取り入れた売り場づくりにチャレンジしています。
- ・農産部門は、季節の変化を感じられる野菜や果物を仕入れています。市場や、京都木津川の城南青果などからも仕入れをしています。水産部門は漁港から店への直接仕入れを継続しながら、四国市場から瀬戸内の魚の仕入れを今年度から始めています。畜産部門では、奈良市場や仕入れ先へ足を運び、肉の直接買付をすすめています。
- ・仕入れ担当者が自分の目で選んで、おすすめしたい野菜、果物、魚、肉を売り場にお届けすることを心がけ、産地や市場と直接取引することをつよめています。

●「食卓を豊かにするお手伝いをさせていただきます」の気持ちで店舗運営をすすめています

- ・組合員さんが買い物しやすい状態を維持できるように売り場を整理し、清潔な売り場、衛生管理の行き届いた作業場づくりをすすめています。
- ・組合員さんに気持ちのよいあいさつ（お声かけ）を行い、組合員さんからも気軽に声をかけられ、なんでも相談していただける雰囲気をめざしています。
- ・働く職員も、買う立場、料理を作る立場から工夫し、買いやすく、選びやすい売場をめざしています。
- ・地域の組合員さんの「くらしに欠かせない商品」の品揃えができるように、店舗ごとに商品の入替



ながお店 水産売り場

発泡スチロールの箱や氷を使い、市場を参考にし、鮮度の良い状態を保てるように売場づくりをしています。



つるみ店 農産売場

葉物野菜を中心に普段のくらしの商品を鮮度の良い状態で陳列し、おすすめしています。



粉浜店 水産売場

ぶりのおすすめ売場。1切、2切、ブロックなど家族や料理に合わせて購入できるように品揃えしています。

えを継続しています。(利用の少ない商品は、一旦売場から無くし、選びやすい売場をめざしています。頂いた品揃えのご意見は、引き続きお応えできるようにすすめます。)商品の価格だけではないお店の魅力も伝わるように努力していきます。

- ・組合員さんの「食卓のお手伝いができる売場」をめざして産地の情報、料理見本やレシピなど、今日の食卓の参考にしていただける提案を行っています。
- ・引き続き、店舗事業が安定して展開できるようにすすめていきます。



東都島店 惣菜売り場

その時期に一番おいしいキャベツを使ってお好み焼きを作っています。使用している材料を見本で出しています。



西くずは店

近隣の中学生による演奏会「クリスマスコンサート」



忍ヶ丘店

近隣の小学校から「店舗見学」に90名が来られました。

組合員さんの声

つるみ店へのお声

お財布を忘れて、少し置いていてもらうだけでもちゃんとドライアイスや氷を入れておけるので安心できます。

ながお店へのお声

お魚の調理や少量が欲しい時にいつも笑顔で気持ちよくしてもらえて助かります。生協なら頼みやすいから、気軽にお願いできます。

忍ヶ丘店へのお声

先日、子供2人で人参を買いにおつかいに行かされたのですが、お金が足りない、とレジで言われ、持っていたお金で買えるようお店の人に探してもらったと言っていました。親切に対応していただきありがとうございました。おかげで子供達も笑顔で帰って来ました。これからもよろしくお願いします。

東中浜店へのお声

以前に、乳幼児を乗せられるカートを置いてほしいと要望を出したら、1階にも2階にも置いてくれた。嬉しかったです。

共済事業

- ・ 3月までの間に37,563名の組合員さんに、約16億5千万円の共済金の給付（お支払い）ができました。共済の加入は3月で12,337件（前年比101.6%）となっています。
- ・ 給付の申請忘れ防止のための声かけや、たすけあいの満期組合員さんへのお知らせをつよめます。
- ・ 自然災害への関心が高まる中、コープ火災共済の保障内容をお伝えするとりくみをすすめます。

組合員さんからのメッセージ



子の急病で乳児医療証のおかげで受診料は助かりますが、付き添いの者の費用は意外にかかるし、仕事を休んだりという収入減など、、、いつもコープ共済で助けてもらっています。ありがとうございます。



生活サポート事業

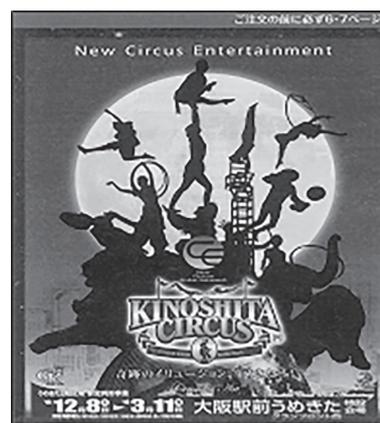
●くらし部門

- ・ 人気の「手芸の頒布会」では、大槌復興刺し子プロジェクトとして、伝統模様をつづる「大槌刺し子バッグコレクション」を案内し、多くの組合員さんに利用いただきました。



●チケット部門

- ・ 12月22日クリスマスプレゼント企画として、木下大サーカスの貸切公演を開催し満席となりました。またパルコープエリアならではの「新婚さんいらっしやい！収録見学とホテル阪神大阪ランチ」の組合せ企画では完売、抽選となるほどの大好評でした。これからも「せっかくお出かけするなら、もう一つ楽しみたい」の要望にお応えできる企画にチャレンジしていきます。



●旅行部門

- ・ 下期は「波音の宿くろしお」の香住ガニフルコースをご案内しました。香住漁協だけで水揚げされる、その日に捕れた新鮮な紅ズワイガニを組合員特別価格でお楽しみ頂きました。



● 葬祭部門（ぱるむ）

- ・ 年間のお葬儀の依頼は600件の見込みで、前年比120%と年々、依頼が増してきています。引き続き、組合員割引と特典内容の告知に力を入れて案内します。
- ・ 10月に京橋事務所（本部）で開催しました「後悔しない捨て方、手放すかたづけ方」学習会では、プロの講師をお招きし、午前の部と午後の部で過去最高の180名の組合員さんに参加いただきました。終活の第一歩として、組合員さんの暮らしに役立つ学習会に取り組んでいきます。



「後悔しない捨て方、手放すかたづけ方」
学習会

福祉事業

- 利用者の自立を援助する福祉サービスを行い、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいという願いをサポートしていきます
- ・ デイサービスでは、地域で安心して利用していただける運営をめざし、「夏祭り」や「敬老祭」の催しなど、利用者さんに喜んでもらえるとりくみをすすめてきました。
- ・ 居宅介護支援、訪問介護事業では、ケアプランをひろげ、新たな訪問介護サービスの利用をひろげていきます。
- ・ 福祉用具関連事業では地域の福祉祭りや催し物に参加し、介護用品の展示や説明を行い、レンタルと販売の普及を行っています。
- ・ 9月の福祉事業全体研修会では、外部から講師を招いて、緊急時対応について学びました。今後も、職員の教育をつよめていきます。
- ・ 都島福祉センターの跡地には、新規事業の小規模多機能型居宅介護とサービス付き高齢者向け住宅が2月に完成し3月に内覧会を開催しました。

パルコプのデイサービス施設

- ・ 「デイサービスいわふねの森」
(交野市)
- ・ 「平野郷デイサービス」
(大阪市平野区)
- ・ 「デイサービス帝塚山東」
(大阪市住吉区)
- ・ 「デイサービスつるみ」
(大阪市鶴見区)
- ・ 「デイサービスねやがわ」
(寝屋川市)
- ・ 「デイサービスみやこじま」
(大阪市都島区)



小規模多機能型居宅介護と
サービス付き高齢者向け住宅

環境

●リサイクルのとりくみ

- ・店舗で実施している食品リサイクル^{*}は、3月までで約183トンが長岡京市のリサイクル工場に運ばれて飼料になりました。また、畜産品の脂は7月から、畜産専門の搬入先に変更し、徳島県でリサイクルするとりくみを全店で開始しました。3月までに約12トンが飼料になりました。
- ・支所で、回収にとりくんでいる商品案内は、3月までで5,079トン（前年対比102%）と増えています。組合員さんには、引き続き回収のとりくみをひろげていきます。

※食品リサイクル

お店での賞味期限が切れた商品や野菜くずなどを、飼料に加工し再利用するとりくみです。

店では細かく分けて出す作業をしています。



飼料

●地球温暖化防止、省エネルギーのとりくみ

- ・門真支所が11月から、南津守支所が3月から新たに稼働しました。環境のとりくみとして、消費電力削減、節水、資源の再利用など19項目の対応を実施しました。今後も新規の事業所開設時には、省エネルギーを中心に対策を実施します。
- ・3月度までの累計使用量では、昨年対比で電気102.6%と増加しています。夏場の猛暑が影響し使用量が増加しました。ガスは94.8%、水道は97.8%と削減されています。ガスは空調に使う京橋ビルの使用量が夏場多くなりましたが、秋以降の気温の落ち着きと、室温の細かな管理が効果を発揮しました。水道は店舗で使う節水蛇口を、使い勝手を確認しながら節水率を細かく変更したことで、削減されています。



北枚方支所
太陽光発電50kW

太陽光発電設備の状況

再生可能エネルギーはCO₂の排出量を大幅に削減し、日本のエネルギー自給率を上げることにつながります。パルコープでは、関連子会社を含めて4ヶ所の太陽光発電設備が稼働しています。3月までの発電量は852,176kWhとなっています。一般家庭が1年間で使う電気量（約3,600kWh）に換算すると約237軒分に相当し、CO₂の排出量で約371トン削減になりました。

2

平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に 参加できる組合員活動をすすめます

●話し合いを大切に、地域活動委員会を主体にした活動がすすめられています

- ・平和でよりよい暮らしをめざし、食・平和・環境・暮らしなど様々な視点で組合員活動がすすめられています。地域活動委員会やパル委員会主催のとりくみは3月までで、383回行われ、9,665名が参加されました。(地域、行政への参加は除く)
- ・生協商品の良さや生協商品の持つ意義を大切にするとりくみとして、産地・メーカー訪問や生産者様・取引先様にお越しいただいての学習会や試食会などが行われています。
- ・パル委員会、地域活動委員会、組合員活動委員会メンバーを対象に迎春商品学習会（10月2日開催、237名参加）を開催しました。これを受けて、地域での迎春試食会は46会場で開催されました。
- ・組合員活動委員会では、自主自立の活動の考え方を大切に話しあいがすすめられています。
- ・地域のとりくみ予定や、活動報告は、ホームページの組合員活動コーナーでみるできるようになっています。



村野パル委員会（枚方市）
「みんなで学ぼう！生活習慣病学習会」



沖・五月田パル委員会（門真市）
「大山乳業学習会」



阿倍野地域活動委員会（大阪市）
「迎春商品 学習会&試食会」

■「組合員活動推進学習会」テーマと参加人数

会場：おおさかパルコープ京橋事務所

「組合員活動推進学習会」は、パル委員、地域活動委員、組合員活動委員会メンバーを参加対象に開催し、その時々に応じた社会情勢をテーマに学びあいます。

	テーマ	講師	人数
※第1回 11月6日(火)	「世界から見た日本ってどんな国？」	西谷 文和氏 (フリージャーナリスト)	129名
第2回 7月5日(木)	「知ってそうで知らないプラスチックごみのこと」	浅利 美鈴氏 (京都大学大学院地球環境学堂 準教授)	116名
第3回 8月1日(水)	そもそも憲法って？ ～『檻の中のライオン』の作者から学ぶ～	はんだう 椋 大樹氏 (弁護士・ひろしま市民法律事務所所長)	113名
※第4回 12月3日(月)	「SDGsってなあに？」 ～未来の子どもたちが笑顔で暮らしていくために～	青木 美紗氏 (奈良女子大学 講師)	104名
第5回 1月18日(金)	「消費者被害から考えよう」	大森 隆氏 (全大阪消費者団体連絡会 事務局次長)	93名
第6回 2月4日(月)	「核兵器廃絶に向けて」 ～今、『ヒバクシャ国際署名』にとりくむ私たちにできること～	林田 光弘氏 (ヒバクシャ国際署名キャンペーンリーダー)	83名
第7回 3月6日(水)	「水道法どう変わるの？」 ～民営化したらどうなるのん～	仲上 健一氏 (立命館大学政策科教授)	131名

※第1回、4回の推進学習会は地震と台風の影響により日程を変更しています。

●平和への願いを大切にしたりくみをひろげています

- ・「ピースリレー 2018」は、5月9日に277名の組合員さんの参加で行われました。
- ・8月4日～6日、「ヒロシマピースツアー」では25名の組合員さんと子どもたちが参加され、戦争の悲惨な現実を忘れず語り継ぐことの大切さを学ばれました。組合員活動委員会からも8名が参加され「ピースアクションinヒロシマ2018」の「虹のひろば」でパルコープの平和活動を紹介し、全国の組合員さんと交流されました。
- ・静岡県・焼津で開催された2019年3月1日ビキニデーにパルコープからは8名の組合員さんが参



ピースリレー 2018

加されました。前日に開催されたピースアクションキックオフ集会（日本生協連主催）や、第五福竜丸展示館見学、当時被ばくし亡くなった、無線長の久保山愛吉さんのお墓がある弘徳院までの墓参行進にも参加されました。

- ・核兵器廃絶にむけて、被爆者が世界に呼びかけている「ヒバクシャ国際署名」にパルコープとしてもとりこんでいます。地域の委員会では、店舗や駅前などでの街頭署名にもとりくまれています。3月までに37,703筆が寄せられています。
- ・ヒバクシャ国際署名連絡会では10月10日、国連へ、全国から集まった830万403人分の署名（9月30日時点）を提出しました。

現在の状況・3月現在

2017年に、核兵器廃絶に向けて国連で核兵器禁止条約が採択され、現在、批准国は22ヶ国となりました。しかし、核兵器保有国と核の傘のもとにある国々は反対し、核兵器廃絶の妨げとなっています。日本政府も批准していません。



ビキニデーの墓参行進、最後には久保山愛吉さんのお墓に献花されました。



ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える
核兵器廃絶国際署名



ヒバクシャ国際署名

●子育て支援の活動がひろがりました

- ・パルちゃん広場「ぽっかぽか」は3月までに8ヶ所で97回開催し、350組895名が参加されました。スタッフ研修交流会ではスタッフの役割について学び、4回の広場代表者会議では各広場の状況や研修内容について深めました。
- ・常設型子育て広場「すくすく」は3月までに1ヶ所で93回開催し、398組966名が参加されました。毎月のスタッフ会議と、10月にスタッフ研修を開催されました。スタッフ養成講座も開催されています。
- ・たべる*たいせつキッズクラブでは、おたよりのやりとりや2回の産地見学会と3回の「チャレンジクッキング」を実施されました。お試し企画も2店舗で開催されました。



ベビーサインの体験学習

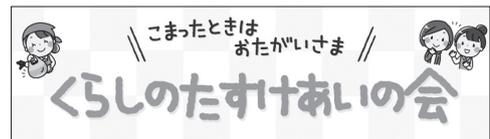
第1号議案

- ・10月には「ベビーサインの体験学習」を4会場で開催されました。12月には「人形劇」を開催されました。



●福祉、文化活動など幅ひろい活動が行われました

- ・「くらしのたすけあいの会^{*}」では会員が992名（3月現在）となりました。組合員さんのくらしや地域に役立つ活動をすすめられています。
- ・くらしネット福祉は、視覚や聴覚に障がいがある組合員さんが、活動に参加できるよう、ガイドボランティア、手話ボランティアの登録者に学習・講習会を開催されています。また、高齢社会を迎えて、くらしの困りごとに対応できる「くらしサポートフェア」を開催しました。
- ・昼食会、サロン、ボランティア活動が各地域で行われています。いきいき昼食会は3月までに、3ヶ所の地域で、のべ30回、742名が参加されました。サロン活動は3ヶ所の地域で、のべ120回3,712名が参加されました。
- ・鶴見福祉センターでは、つるみ福祉センター運営委員会（地元町会、ヘルスコープおおさか、パルコープ）がさまざまなとりくみを年間ですすすめています。
- ・ボランティアチームでは、視覚障がいの方への商品案内CDの作成作業、請求明細の点字化、メール送信を行われています。2月には「視覚障がい者のための商品フェア」を開催され、102名（ガイドさんも含む）の方が参加されました。



いきいき昼食会城東「防災食をご馳走に」



視覚障がい者のための商品フェア

^{*}「くらしのたすけあいの会」とは、“お互いさま”の気持ちで、くらしを支えあう互助組織です。援助を希望する「利用会員」、援助活動をする「活動会員」、財政的に会を援助する「賛助会員」の3つの種類があり、会の趣旨に賛同すれば、誰でも会員になることができます。

- ・ テーマを決めて、くらしや社会について考える「グループ活動」や、文化活動を通じて組合員さんどうしが交流・親睦をはかる「サークル活動」、パルコープに登録している文化教室として専門的な技術・知識の取得をはかる「講座」などが組合員さんどうしの学びあいの場となっています。
- ・ 「コープシアター大阪[※]」では、第95回例会として新春コンサート「唄とおしゃべり 南の島からの風によって」を開催しました。沖縄の文化にふれ、沖縄音楽を楽しまれました。



第95回例会 新春コンサート
「唄とおしゃべり 南の島からの風によって」

※「コープシアター大阪」とは、パルコープの組合員さんがつくっている会費積立式の文化鑑賞会です。年に数回、演劇や落語、音楽など幅広い分野の企画があります。

●くらしや環境を守る活動を行っています

- ・ 「省エネチャレンジノート（協力：特定非営利活動法人、地球環境市民会議＝CASA）」には、2ヶ月版41名、1週間版33名、子ども版22名が参加されました。1日エコライフには職員も一緒にとりくみ、合計で3,021名が参加、CO₂排出量で約2,066kgの削減につながりました。
- ・ 大阪市内では「身近な水環境の全国一斉調査」に17地点43名（小学生以下5名、中学生以上の学生1名、大人37名）が参加しました。
- ・ 6月には、「大阪から公害をなくす会」と協力して、65地域341名の組合員さんが二酸化窒素（NO₂）の自主測定運動に参加されました。
- ・ 「消費税の増税に反対する関西連絡会」が毎月1日に行っている「消費税増税反対署名」の活動に参加され、累計で291筆（3月現在）となっています。引きつづき消費税増税中止に向けて、学習・宣伝行動が行われます。

省エネチャレンジ とりくみの感想

- ・ やってみるといろいろな気づきがあり、とても楽しくできました。
- ・ 来年以降もぜひやってみたい



消費税増税反対署名

3

生協のたすけあい・協同の理念にそった支援を
すすめます●生協のたすけあい・協同の理念にそった支援
をすすめます

- ・「西日本豪雨災害緊急募金」を被害にあわれた3県へ訪問し各生協連合会（広島県生協連合会へ600万円・岡山県生協連合会へ1,000万円・愛媛県生協連合会へ400万円）へ義援金としてお届けしました。
- ・西日本豪雨災害の被災地、広島県呉市と岡山県倉敷市に3月までで、パルコープから、のべ61名の職員が現地に行き支援活動を行いました。また、12月24日に広島県呉市で開催された被災地支援クリスマスイベントには、14名の組合員さんが参加されました。
- ・「産地、お取引先様への災害募金」400万円のうち、紀ノ川農協へ300万円、中本農園へ100万円を支援金としてお届けしました。
- ・「北海道地震災害募金」500万円を義援金として北海道生協連合会を通じて、被災された皆様へお届けしました。
- ・東北支援として8月の「岩手県陸前高田花火大会（復興祈念花火大会）」に、パルコープより組合員さんと職員45名が参加しました。模擬店では203,311円の売り上げがあり、東北支援募金として、今後の支援活動に活用いたします。
- ・東北震災応援グッズ販売（ずっとボラの会）では3月までで、店舗やまつりに25回出店し2,398,300円の売上げを東北支援募金に募金されました。

西日本（広島県）豪雨災害支援
ボランティアの様子

紀ノ川農協訪問



被災地支援クリスマスイベント

第1号議案

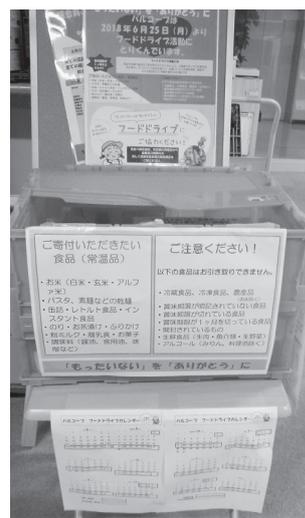
- ・地域の子ども食堂を応援するとりくみとして、パルコープ子ども食堂フードバンクより3月現在、42団体46ヶ所の子ども食堂に食材をお届けしています。
- ・パルコープ子ども食堂フードバンクとして「フードドライブ※」のとりくみを、2018年6月から店舗、組合員会館でスタートしています。3月までのフードドライブ回収品は3,801品、1,172kgになりました。
- ・食品ロスの削減と地域社会への貢献活動として、おおさか協同物流センターからフードバンク関西を通じ、2018年度は3月までで12,056kgの食品を関西の104団体の福祉施設に提供しました。

※フードドライブとは、組合員さんにご家庭で余っている食品を持ち寄っていただき、パルコープ子ども食堂フードバンクまたはフードバンク関西を通じて、それを必要としている地域の子ども食堂や福祉団体、施設に寄付するとりくみです。

- ・2018年6月から稼働しました「店舗お買い物送迎車」は現在、ながお店を拠点に140名の組合員さんに登録をいただき、全曜日で稼働しています。野菜、魚、肉を中心に、週1回の買い物をお楽しみいただいています。今後も組合員さんの暮らしに役立つ活動として展開していきます。

その他の支援活動

平和を守る募金	2,058,584円
ユニセフ募金	1,824,341円
盲導犬育成支援募金	61,002円
東北支援募金	6,429,520円
子ども食堂応援募金	8,035,749円
ハンガー・フリー・ワールド※	5,229,631円



会館・店舗に設置している
フードドライブ回収箱

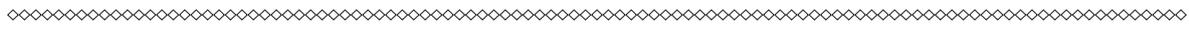


利用組合員さんの声

買い物に不自由していたので助かります。



※ハンガー・フリー・ワールド (HFV) 回収キャンペーンは、飢餓のない世界を創るために活動する国際協力NGOのとりくみです。書き損じハガキ、切手、CDなどを組合員さん自身が専用封筒に入れてポストに投函するだけです。



Handwriting practice area with horizontal dotted lines.

決算関係書類

1. 貸借対照表

生活協同組合おおさかパルコープ

(単位：千円)

資 産 の 部		
科 目	金 額	科 目 の 説 明
I. 流動資産		1年以内にお金に換わる或いは費用化するもの
現金預金	15,755,166	手許現金や金融機関に預けてある預貯金
供給未収金	2,832,966	組合員への供給未収金
商品	407,048	各事業所の在庫商品
貯蔵品	31,706	各事業所の未使用の消耗品など
繰延税金資産	179,761	1年以内に支払う税金から回収される金額
前払費用	127,801	次年度の経費で既に支払済みのもの
未収金	1,730,066	他生協、取引先等からの未入金額
有価証券	79,998	満期まで所有する意図をもって保有する債券(国債)
その他	1,117	立替金
貸倒引当金	△24,000	供給未収金などの回収不能に備えるもの
流動資産合計	21,121,634	
II. 固定資産		1年を超えて事業の用に供するもの
1. 有形固定資産		
建物	10,196,801	建物の購入価額など
減価償却累計額	5,092,891	すでに減価償却した累計金額
構築物	717,401	看板などの建造物の購入価額など
減価償却累計額	479,467	すでに減価償却した累計金額
機械装置	2,447,647	物流機器などの購入価額など
減価償却累計額	2,146,338	すでに減価償却した累計金額
車両運搬具	1,635,012	配送車両などの購入価額など
減価償却累計額	1,192,879	すでに減価償却した累計金額
器具備品	1,395,409	業務用備品の購入価額など
減価償却累計額	1,193,982	すでに減価償却した累計金額
土地	14,800,951	土地の購入価額など
建設仮勘定	631,767	新福祉施設の建築中設備など
有形固定資産合計	21,719,431	
2. 無形固定資産		
借地権	290,000	本部事務所の土地の定期借地権
ソフトウェア	373,761	コンピューターソフトウェアの作成費用
電話加入権	26,633	電話回線の購入価額
その他	2,632	水道施設利用権
無形固定資産合計	693,027	
3. その他固定資産		
関係団体等出資金	1,197,540	
関係団体等出資金	1,062,590	コープ共済連、日生協、コープきんき、府連などへの出資金
子会社等株式	134,950	子法人等及び関連法人等への出資金
長期保有有価証券	881,033	満期まで所有する意図をもって保有する債券(国債)
長期貸付金	9,909	職員等への貸付金
長期前払費用	10,250	1年を超えた経費で既に支払済みのもの
長期定期預金	3,200,000	満期日が期末時点から1年を超えて到来する定期預金
差入保証金	396,362	支所、店舗などの賃貸物件の保証金など
繰延税金資産	1,011,575	1年を超えて支払う税金から回収される金額
保険積立金	13,525	常勤役員の退職年金保険積立額
前払年金費用	91,158	職員の退職のために備えている金額
その他の固定資産合計	6,811,354	
固定資産合計	29,223,814	
資産合計	50,345,448	

2019年3月20日現在
(単位：千円)

負債の部		
科目	金額	科目の説明
Ⅲ. 流動負債		1年以内に支払わなければならないもの
買掛金	7,152,729	支払期日の来ていない商品仕入代金
未払金	1,228,870	未払いの経費などの金額
未払法人税等	534,000	当年度分として生協が支払う法人税等の額
未払消費税等	133,696	当年度分として生協が支払う消費税等の額
未払費用	764,735	支払期日の来ていない職員給与等の未払いの額
前受金	416	前受代金
預り金	142,400	次年度以降に返還する法定脱退者の組合員出資金など
出資預り金	157,078	積立増資等で出資金1口(1,000円)に満たない額の合計
賞与引当金	309,898	次年度の賞与支給のために備えている金額
ポイント引当金	95,718	供給促進を図るためのポイントの未使用残高
流動負債合計	10,519,545	
Ⅳ. 固定負債		1年を超えて支払わなければならないもの
退職給付引当金	2,878,405	職員の退職金のために備えている金額
役員退職慰労引当金	249,000	常勤役員退職慰労金規程に基づき備えている金額
資産除去債務	179,257	建物等の将来の撤去費用支払いに備えている金額
預り保証金	2,847	店舗のテナント保証金などの金額
固定負債合計	3,309,510	
負債合計	13,829,055	
純資産の部		
Ⅴ. 組合員資本		
1. 出資金	18,926,977	期末日現在の組合員の出資金総額
2. 剰余金		
法定準備金	9,160,000	生協法及び定款で定められている準備金
任意積立金	5,780,810	
福祉推進積立金	519,000	福祉推進のために積み立てている額
環境事業積立金	165,500	環境事業活動のために積み立てている額
平和活動積立金	27,350	平和活動のために積み立てている額
店舗開設積立金	1,109,000	新店舗建設のために積み立てている額
資産再評価積立金	762,300	固定資産の減損損失のために積み立てている額
商品安全推進積立金	103,000	商品の安全確保のために積み立てている額
災害支援積立金	204,000	東日本大震災をはじめ、災害への復旧・復興支援の取組のために積み立てている額
固定資産圧縮積立金	2,017	固定資産の取得に対する国からの補助金額を積み立てている額
特別償却準備金	9,642	固定資産の償却準備金を積み立てている額
経営基盤強化積立金	2,660,000	自然災害に止まらず事業リスクに備える事を趣旨として積み立てている額
物流最適化積立金	219,000	物流センターの大規模修繕のために積立している額
当期末処分剰余金	2,648,605	期末日現在の未処分の剰余金
(うち当期剰余金)	(1,692,802)	(当年度の税引き後の剰余金)
剰余金合計	17,589,415	
純資産合計	36,516,392	
負債・純資産合計	50,345,448	

第2号 2019年度事業計画・収支予算案、 議案 ならびに役員報酬決定の件

本議案について、本旨に反しない範囲での修正は理事会に一任をお願いします。

■2019年度事業計画

スローガン

一人ひとりの知恵と力を寄せ合い、食の安全をみんなで
築きあげ、平和で心豊かなくらしを実現していきましょう

基 調

- ①組合員さんの声に応え、食の安全を守り、くらしに役立つ
事業をすすめます
- ②平和で安心できるくらしをめざし、誰もが気軽に参加でき
る組合員活動をすすめます
- ③生協のたすけあい・協同の理念にそった支援をすすめます

1

組合員さんの声に応え、食の安全を守り、 くらしに役立つ事業をすすめます

食の安全

●商品の品質、安全確認をつよめます

- ・微生物、残留農薬、成長ホルモンや抗生物質の残留検査を増やし、より安全の確認につとめます。
- ・取引の多い重点メーカー・産地を中心に、確認点検をつよめます。
- ・とくに食品への異物混入について、未然に防止できるようメーカー・産地とのとりくみをつよめます。



店舗の衛生点検

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめます

- ・生産者との交流会や産地見学、学習会を旺盛に開催し、相互理解をすすめます。
- ・商品の衛生管理や品質管理をメーカー・産地とともに学習啓蒙をすすめます。

●食の安全に関する情報提供をつよめます

- ・ホームページや機関紙「ぱるタイム」での、食の安全に関する情報提供をすすめます。
- ・商品の安全をつよめるとりくみを、組合員さんに知っていただけるよう工夫をすすめます。



- 毎月の検査室だよりはHPIにも掲載して
- 放射能検査の取り組みは <http://www>

商品検査室だより

お申し出

中身はきれいだけど、外側の殻の色が黒っぽい部分があって心配

検査室からの回答

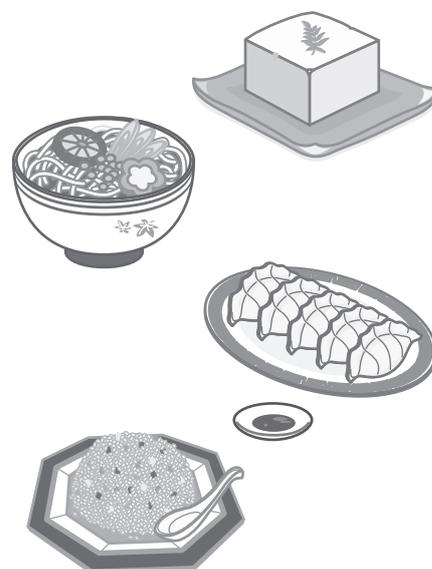
この商品は千葉県産の原料を使用して製造しています。国産の殻付落花生は個体差もありますが、中国産に比べると殻の厚さがやや薄く、栽培中の土壌の成分（火山灰に含まれる鉄の成分）から中国産に比べると殻は黒くなっているのが特徴です。主産地

ぱるタイム「商品検査室だより」例

共同購入（班配・個配）事業

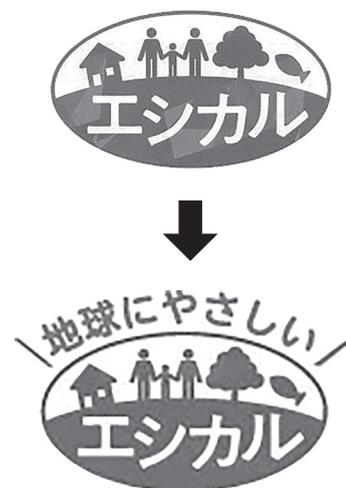
●組合員さんの声に応えた、暮らしに役立つ商品づくりと品揃えをしていきます

- ・商品の価値を決めるのは、その商品を買って使った組合員さんです。使った方の評価を素直に受け止め、商品に反映していきます。
- ・「生協ならではの商品」「なくてはならない商品」で暮らしのお役にたてるようにしていきます。
- ・生鮮部門の「鮮度・旬・美味しさ」を追究します。また、子育てや仕事で忙しい世代に対応した「時間短縮、簡単・便利」商品を充実させていきます。
- ・地域それぞれの特性を分析し、地元の人気商品や組合員さんの声から企画・商品化していきます。



●選びやすい、買いやすいカタログの研究をすすめ創意工夫していきます

- ・3月4回よりエシカルマークの変更を行います。コープきんきでは、エシカル消費^{*}が進むよう、2018年6月よりエシカルマークを紙面で案内してきました。エシカルへの理解が高まる中で、統一マークがどのように社会・環境に寄与するのかわかりにくいとの声があり、何に寄与するかの表記をマークの上に追加します。
- ・カタログのリニューアルを行い、選びやすい、買いやすい売り場をめざします。



※エシカル消費とは、お買い物をするときに自分視点だけでなく、環境や社会など、他者への視点をプラスする消費のことです。

●大阪の地域特性に合わせた共同購入の改革をすすめます

店舗事業

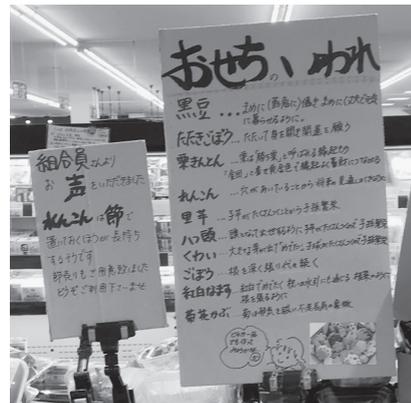
●地域の組合員さんに「鮮度・旬・美味しさ」で支持され、売り場を通じて親しみ、温かみを感じて、選んでいただけるお店をめざします

- ・「鮮度」「旬」「美味しさ」を大切にし、今がおいしい商品、本日のおすすめ商品がわかるような売り場づくり商品企画をすすめます。
- ・組合員さんの食卓のお手伝いができる売り場をめざし、働く職員も買う立場、料理を作る立場から工夫し、料理見本やレシピなど、今日の食卓の参考にさせていただける提案をすすめています。
- ・地域の組合員さんのくらしに欠かせない商品の品揃えをするように、店舗ごとの商品の入替えを継続します。
- ・組合員さんが買い物しやすいように売り場を整理し、清潔な売り場、衛生管理の行き届いた作業場づくりをすすめ、買いやすく選びやすいお店をめざします。



東中浜店水産売場

節分に合わせて、焼いわしの陳列スペースを拡大し、目に留まり、手に取ってもらいやすいように工夫しています。



忍ヶ丘店農産売場POP
『おせちのいわれ』



枚方公園店畜産売場

牛豚鶏などの種類ごとに料理提案や商品紹介のPOPをつけ組合員さんの献立の参考にしていただけるようにしています。



2月25日 星ヶ丘店大福売り場
いちご大福の提案しています。

生活サポート・共済事業

●よりよいくらしと安心の願いに応えていきます

【生活サポート】

- ・くらしに役立つサービスや、幅広い世代の組合員さんに喜んでいただける企画を実施していきます。
- ・旅行は親子で参加できる企画を充実します。ファミリー層から熟年層まで満足いただけるプランをめざします。
- ・チケットでは、大阪での人気公演を一人でも多くの組合員さんに提供できるようにとりくみます。
- ・葬祭サービス“ぱるむ”は、組合員さんの声に応じて葬儀に関連したサービスの充実にとりくみます。

【共済】

- ・たすけあい「ジュニアコース」「女性コース」の良さを広げます。
- ・満期継続時プラチナ85の案内をすすめます。
- ・“担当者が窓口だから安心”と感じていただける対応をすすめます。

福祉事業

●利用者の自立を援助するサービスで「住み慣れた地域で安心してくらしたい」の願いに応える事業をすすめます

- ・地域でより安心して利用していただけるデイサービスや、訪問介護（ヘルパー派遣）、居宅介護支援（ケアプラン作り）、福祉用具レンタルの利用をひろげていきます。
- ・組合員の互助組織である「くらしのたすけあいの会」をはじめ組合員さんの福祉活動や、行政、地域の福祉事業者などとの連携をつよめます。



コーすけ



2

平和で安心できる暮らしをめざし、誰もが気軽に 参加できる組合員活動をすすめます

地域での話し合いを大切に、組合員さんが主体となっていきいきした活動をすすめていきます

- 地域活動委員会が主体的に、暮らしの中のさまざまな問題について話し合い、地域に根ざした活動をすすめていきます

- 平和への願いを大切にしたりくみをひろげます

- ・ヒバクシャ国際署名にとりくみます。
- ・「ピースリレー 2019」を5月9日（木）にとりくみます。



- 環境負荷を低減させる活動をすすめます

- ・エネルギー問題・地球温暖化問題などについて、暮らしの中から環境問題を考えるとりくみをすすめます。NO₂測定や1日エコライフレポート、省エネチャレンジノートにとりくみます。

- 生協外の組織や団体とともに、暮らしを守るとりくみをすすめます

- ・核兵器禁止条約、消費税増税、格差と貧困、エネルギー基本計画等、暮らしをとりまくさまざまな問題について、社会情勢に目を向け、私たち自身がよりよい暮らしを築くための活動をひろげます。



- 私たち一人ひとりが、消費者・生活者として多くの人たちと手をつなぎ、共に暮らしについて考え、行動することをめざします

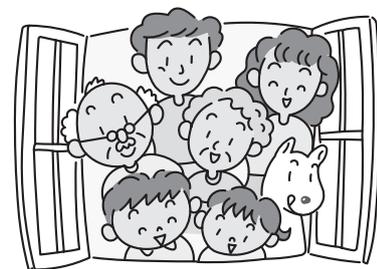
●子育て支援の活動をさらにひろげていきます

- ・子育てサポートステーション（キッズクラブ、情報発信・啓発、ぽっかぽかの3つのチームと常設型子育て広場すくすく）の充実をはかり、お母さんたちが気軽にほっとできる場や地域とのネットワークづくりを行います。



●福祉、文化活動など幅広い活動にとりくみます

- ・福祉、たすけあい活動を引きつづき発展させ、組合員さんのくらしや地域に役立つ活動を活発にすすめます。
- ・グループ、サークル、講座など幅広い活動にとりくみます。
- ・くらしネット福祉では、手話ボランティア、ガイドボランティアの講習を引きつづき行います。
- ・ボランティアチームの協力で、視覚障がい者が利用しやすいサポートを行います。
- ・会費積立式の文化鑑賞会「コープシアター大阪」は2019年度も公演を企画し、さらに会員をひろげます。
- ・組合員さんがお互いさまの気持ちで、くらしを支えあう互助組織の「くらしのたすけあいの会」の活動をひろげます。



《くらしのたすけあいの会活動例》

		
食事作り	洗濯	産前産後のおてっだい
		
買いもの	お話相手	掃除

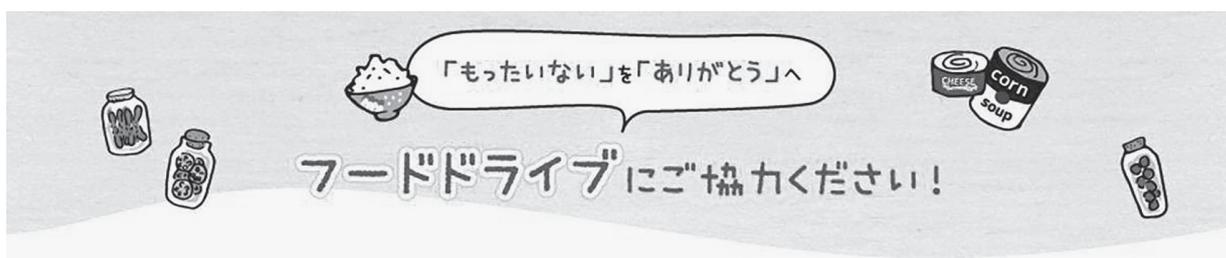
3

生協のたすけあい・協同の理念にそった支援を
すすめます●引き続き被災地によりそう支援とともに事業
活動で深め、いかしていきます

- ・被災地によりそう活動を続けます。
- ・ずっとボラの会の活動をサポートします。
- ・各地で発生する災害の被害状況に合わせて、募金活動にとりくみます。

西日本（広島県）豪雨災害
支援ボランティア●地域の困りごとに、地域諸団体と連携し、でき
ることを協力していきます

- ・引き続き、フードバンク関西とも連携し、パル
コープ子ども食堂フードバンクのとりくみを充実
させ、地域の子ども食堂に貢献します。
- ・店舗・組合員会館や組合員活動でフードドライブ
活動*にとりくみ、「もったいない」を「ありがと
う」につなげます。

東日本復興応援
「桜ライン311 植樹ボランティア」

●お買いもの支援活動をすすめます

- ・店舗お買い物送迎車に続き、「移動販売車」の運
用をスタートさせ、地域住民から期待される独自
の生活支援活動をすすめます。

2019年度事業計画と収支予算承認の件

事業高計画

■ 供給高計画		
共同購入事業	479億	円
内) 班	176億6,700万円	
内) 個配	292億3,300万円	
内) 夕食宅配	10億	円
店舗事業	109億	円
2019年度計画	588億	円

■ 出資金純増計画	4億5,000万円
2019年度到達計画	193億7,600万円

■ 収支予算 (単位：千円)

2019年度予算	
I. 供給事業	
1. 供給高	58,800,000
共同購入事業	47,900,000
内) 班	17,667,000
内) 個配	29,233,000
内) 夕食宅配	1,000,000
店舗事業	10,900,000
2. 供給原価	43,100,000
供給剰余金	15,700,000
II. 福祉事業	
1. 福祉事業収入	409,000
2. 福祉事業費用	356,000
福祉剰余金	53,000
III. その他事業収入	
その他受取手数料収入	241,000
共済受託収入	636,000
配達手数料収入	624,000
事業剰余金	17,254,000
IV. 事業経費	
(1) 人件費	7,861,000
(2) 物件費	7,743,000
事業剰余金	1,650,000
V. 事業外収益	450,000
VI. 事業外費用	100,000
經常剰余金	2,000,000
VII. 特別利益	
VIII. 特別損失	100,000
税引前当期剰余金	1,900,000

■ 投資計画と資金計画 (単位：千円)

投資計画	金額
支所・店舗	4,000,000
共同購入改革・店舗改革	500,000
システム開発・維持	500,000
計	5,000,000

(単位：千円)

資金計画	金額
出資金	450,000
積立金	4,550,000
計	5,000,000

■ 役員報酬

2019年度の役員報酬については、下記の総額範囲（総代会後の6月から5月まで）とし、その範囲内における各役員の報酬金額、支給方法などについては、「役員報酬等に関する規則」に基づき、役員人事委員会の審議を経て理事会・監事会で決定します。

・理事（26名）の報酬	総額	1億1,550万円
・監事（6名）の報酬	総額	1,350万円

■ 組合員純増計画	8,000名
2019年度到達計画	43万9,780名

■ 事業経費明細表 (単位：千円)

科目		2019年度予算
人件費	役員報酬	129,000
	職員給与	4,292,580
	定時職員給与	2,048,740
	退職給付費用	309,270
	法定福利費	1,006,970
	厚生費	105,640
	退職引当金繰入額	15,000
	賞与引当金繰入額	286,360
	出張者負担金受入	△ 387,850
	派遣人件費	55,290
人件費合計		7,861,000
物件費	教育文化費	125,660
	供給割戻費	101,390
	広報費	432,070
	消耗品費	592,230
	車両運搬費	1,500,800
	貸倒引当金繰入	9,000
	ポイント引当繰入	31,900
	修繕費	135,470
	施設管理費	58,750
	減価償却費	799,030
	地代家賃	309,660
	水道熱料	7,360
	水保料	237,850
	委託料	10,670
	物流委託料	1,050,700
	物研修採用料	1,852,650
	調査研究費	113,740
会議費	33,400	
諸議費	38,360	
渉外費	34,200	
租税公課	3,540	
通信交通費	120,880	
雑費	135,000	
	8,690	
物件費合計		7,743,000
事業経費合計		15,604,000

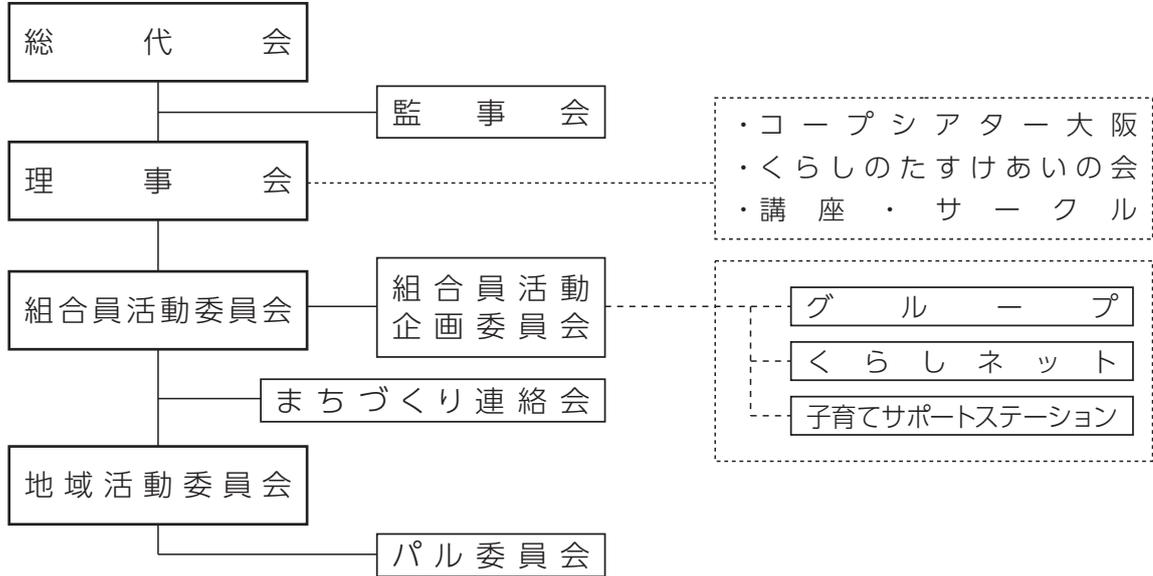
(注1) 税制改正や会計基準の改訂などにより科目処理が変更される場合があります。

■ 財務計画 (単位：億円)

流動資産	225	流動負債	105
固定資産	290	固定負債	35
		純資産	375
資産合計	515	負債・純資産計	515

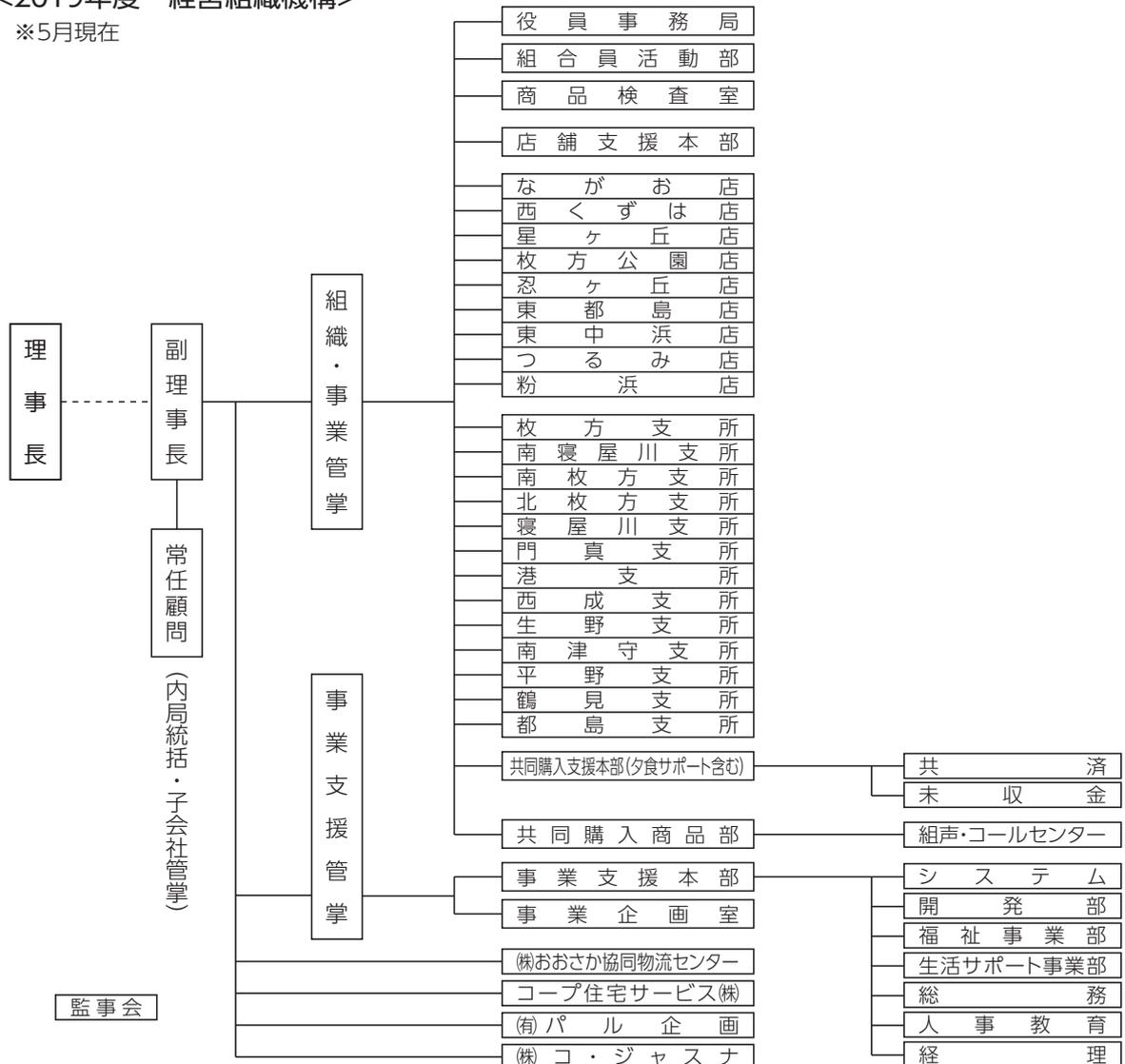
2019年度 組織機構

□2019年度 運営組織図

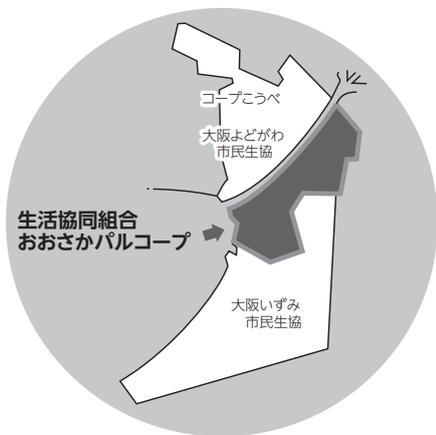


<2019年度 経営組織機構>

※5月現在



パルコープエリア図 施設一覧



◎本部・子会社等

- ①(株)おおさか協同物流センター
- ①商品検査室
- ②⑥パルコープ京橋事務所
- ⑦コープ住宅サービス(株)
- ⑦(有)パル企画

●店舗

- ②西くずは店
- ④ながお店
- ⑤星ヶ丘店
- ⑥枚方公園店
- ⑬忍ヶ丘店
- ⑳つるみ店
- ㉒東都島店
- ㉔東中浜店
- ④⑩粉浜店

○支所

- ③北枚方支所
- ⑧枚方支所
- ⑨南枚方支所
- ⑪寝屋川支所
- ⑮南寝屋川支所
- ④①門真支所
- ②①鶴見支所
- ②⑤都島支所
- ③②生野支所
- ③③港支所
- ③④西成支所
- ④②南津守支所
- ③⑦平野支所

□福祉センター

- ⑩デイサービスいわふねの森
- ⑭パル寝屋川福祉センター
- ⑰パル守口福祉センター
- ⑳パル鶴見福祉センター
- ㉓パル都島福祉センター
- ③⑤ホームヘルプ南部センター
- ③⑥平野郷デイサービス
- ③⑨デイサービス帝塚山東

■組合員会館・組合員集会室

- ⑤星ヶ丘店舗組合員集会室
- ⑦枚方組合員会館
- ⑩パル交野組合員集会室
- ⑫寝屋川組合員会館
- ⑬パル仁和寺組合員集会室
- ⑰パル守口組合員集会室
- ⑱パル門真組合員集会室
- ⑲パル大東組合員集会室
- ㉒パル今津組合員集会室
- ㉒東都島店舗組合員集会室
- ㉔城東組合員会館
- ③⑩パル福島組合員集会室
- ③①パル此花組合員集会室
- ③⑤阿倍野組合員会館
- ③⑧パル玉出組合員集会室
- ④③パル南港組合員集会室



パルコープ産直・産地指定 (PB商品含む) マップ

